

令和4年度 第2回河原地域振興会議議事概要

日 時 令和4年5月24日（月）13時30分～16時30分

場 所 河原町総合支所 大会議室他

〔出席委員〕

竹田賢一、中村佳紀、林 昭男、奥谷仁美、山下教幸、楳原典子、谷山吉雄、下田和実、小谷加代子、坂本綾子

（順不同）

〔欠席委員〕

西尾 敦、有田直政

〔事務局〕

九鬼支所長、武田副支所長兼地域振興課長併教委分室長、岡本産業建設課長、浜部市民福祉課長、吉田地域振興課課長補佐

〔オブザーバー〕

荻野市議会議員

〔傍聴者〕

なし

会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 新市域振興ビジョンについて
 - (2) 委員提出案件について
 - (3) 現地視察 (株)城洋、リンピアいなば
- 4 閉 会

議事概要

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 新市域振興ビジョンについて

説明者：武田副支所長兼地域振興課長併教委分室長、岡本産業建設課長

(委 員) ことしのあゆ祭りは中止ですが、代わりにサプライズ花火の開催を計画中である。ご理解とご協力をお願いしたい。警備のほうも予算がかかる。河原中学校前の開催により、消防法上もクリアできるうえに警備費が少なくて済む。子供の思い出のためにも開催したいと考えている。

(委 員) あゆ祭りの中止時期はこの時期なのか。

- (委員) 国のマスクの屋外措置緩和の状況もある。あゆ祭りの中止の時期をずらせないのか。
- (委員) コロナによる行動規制の緩和も進んでいるので、早く中止に決めなくともよいのではないか。花火には補助金は使えないので、花火のお金は商工会が寄付金として集めている。
- (委員) 市の補助金は花火を含んでいるのか。
- (事務局) 5月頃には中止・開催を決めないと間に合わないです。また、花火以外の部分を補助対象としています。
- (事務局) ラジコン広場のところは市が使用許可を出しています。
- (事務局) あゆ祭り本体の開催は難しいが、花火だけでは補助金を使うのは難しいです。県の方でコロナ禍においても花火大会が開催できる弾力的なマニュアルの整備を検討しているとのこと。
- (委員) 改正がいつごろまでかかるか聞いたほうが良い。夏の時期に間に合うように要求したほうが良い
- (事務局) 5月で開催の可否を判断しないと間に合わないです。
- (委員) 河原城の道はいつ復旧するのか？う回路はわかりにくい。入館者はほんとに増えているのか。
- (事務局) 今年度中に実施の予定です。
- (委員) 水道は発注が出たが、道路はまだのようだ。
- (事務局) 崩壊した時の雨量の関係で災害扱いではないです。土砂が上にまだ残っていることもありまだ着工出来ていないですが、本年度工事の予定です。
- (委員) 三滝の道路は直ったのか。
- (事務局) 道路は通行可能になっていますが、奥の施設はまだです。
- (委員) 三滝の施設は使えるのか。
- (事務局) まだ使えないです。あり方検討会で検討していくこととなっています。指定管理業者は入っていませんが、現在では、「三滝守り隊」に維持管理してもらっています。
- (委員) これからの農業だが、菜の花はどうか。昔は菜の花、蓮華がたくさん植えられており、ミツバチがたくさんいた。
- (委員) 西郷地区で菜種油の会で昔は作っていた。その組織は残っていると思う。
- (委員) 豚熱の関係でイノシシのワクチン接種をするのか。
- (事務局) 情報は来ていません。
- (委員) 工業団地の拡張計画はあるのか。
- (事務局) ないです。
- (委員) 議会においては、造成拡張の意見はないのか。
- (外バザ-) まだ埋まっていないので現時点ではない。
- (事務局) 誘致活動もコロナで止まっている部分もあります。
- (委員) 町内の空き家は何件把握している。
- (事務局) まだ把握できていません。
- (委員) 地区ごとの数は把握すべきだろう。
- (事務局) 今年度の検討材料にしたいと思います。支所に空き家を尋ねる若い人もいます。

- (委員) 河原中学校地域創造学校運営協議会についてだが、コミュニティスクールのことかと思うが、この協議会がどんな活動をしているのか。
- (事務局) PTA・民生委員等の組織地域と連携をして、年に3回ほど実施しています。青少年育成協議会の内容とも重複しているので集約し、協議会の中で情報共有の場となっている。
- (委員) 人権福祉センターがふれあい食堂を開催しており、学習支援も行ったたりしているが浸透していない。子ども食堂に来るのは、同じような子供や幼児などであり小・中学生は来ない。どんなふうに発信すればよいのかわからない。
- (委員) 勉強や遊びなどを組み合わせて、子供に分かりやすいチラシを作成するなど、子供に直接知ってもらってはどうか。
- (事務局) 園長・校長会でも話をしてみたいと思います。現在は防災無線で流せませんので、学校や部落への協力依頼しかないです。
- (委員) 通学路の除雪についてだが、中央建設の前から中学校までの歩道の除雪が遅かったので、自転車通学が困難であった。
- (事務局) 県が契約している除雪業者が怠っていたようです。
- (事務局) 車道優先になりがちですが、県と連絡を密にとるなど善処していきたいです。

(2) 委員提出案件について

- (事務局) 下田委員提案のAEDについてですが、市の基準では、市有施設の中で管理人が常時在駐し不特定の市民が利用しかつ利用が多い施設が設置対象となります。バッテリーやパッドなどの消耗品の交換など維持管理にも費用が掛かります。なお、宝くじ助成基金や鳥取銀行の助成金など民間の助成金の活用という手法もあります。
- (委員) 山奥の集落は切り捨てられることとなる。例えば河原町の中井では何か所もある。
- (事務局) 不特定多数が利用する見込みのあることや管理が肝となっています。希望集落に対する助成制度は他自治体でもあるようですので、補助制度を設けるという考え方もあり、検討課題かと思います。
- (委員) 地元において、老人クラブの活動の一環として機器使用の知識を得て訓練をしたい。
- (事務局) 集落の公民館では、人が常駐していないので、市が助成することとなると外に設置することとなり、課題もあると思います。
- (委員) AEDの費用はどのくらいか。
- (事務局) AEDの費用は、高いもので30万ほどになる場合もあります。リースであれば月3000円程度からあるようです。

(3) 現地視察 (株)城洋、リンピアいなば

4 閉会